

アイパル通信

2005 10

特集
インタビュー
寄稿
I-PAL NEWS
Information(県内イベント情報)

アイパル(I-PAL)の意味

アイは愛や国際交流(International Exchange)を、パルは友達や仲間という意味を表し、アイパル香川が国際交流に係るひとの拠点となるイメージを表現しています。

特集

香川国際フェスタ 2005

とき 10月30日(日) 9:30~16:00
ところ アイパル香川、高松市中央公園

かがわ国際 フェスタ2005

みんなの地球や
わっしょいしんじ



10/30 sun. 9:30~16:00

アイパル香川・高松市中央公園

●雨天決行(ただし、雨天の場合は中止することがあります。また、雨天の場合、一部イベントを中止することがあります。)
●イベント専用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

お問い合わせ かがわ国際フェスタ2005実行委員会事務局 (特)香川国際交流協会 TEL 087-837-5908

主催=香川県・高松市/(財)香川国際交流協会/(財)高松市国際交流協会/独立行政法人国際協力機構四国支部

●後援=香川大学、四国学院大学、徳島文理大学、高松大学、香川情報教育委員会、高松市教育委員会、香川県庁、香川新聞社、香川経済同友会

●協賛=香川新聞社、KBC香川放送局、西日本放送、日本経済新聞社高松支局、毎日新聞高松支局、徳島新聞高松支局、香川経済同友会

●協賛=株式会社エイビー、株式会社エスピー、株式会社エスエフ、株式会社エスエフエフ、株式会社エスエフエフエフ、株式会社エスエフエフエフエフ

●協賛=三井物産株式会社、三井物産株式会社、三井物産株式会社、三井物産株式会社、三井物産株式会社、三井物産株式会社

●協賛=三井物産株式会社、三井物産株式会社、三井物産株式会社、三井物産株式会社、三井物産株式会社、三井物産株式会社





かがわ国際フェスタ2005



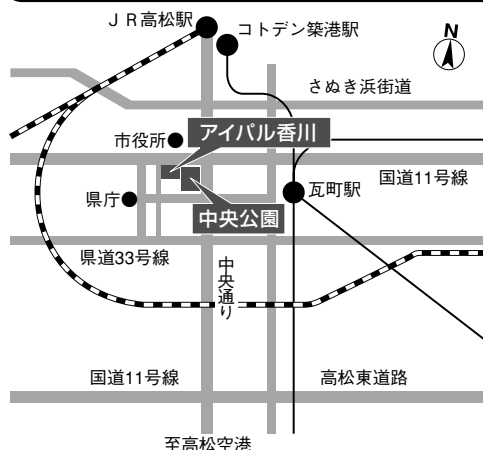
～うちの地球や、わっしょいしょい～

10月30日（日）9：30～16：00 アイパル香川、高松市中央公園

県民のみなさんと在県外国人との交流や国際協力への理解を目的とした「かがわ国際フェスタ」が今年はいパル香川と中央公園に戻ってきました。

楽しいイベントが盛りだくさん、いずれも入場無料ですのでお気軽にお越しください。

イベント会場案内（アイパル香川、高松市中央公園）



★ オープニングセレモニー&ステージコーナー

＜中央公園 “石の広場” ステージ＞

◆ オープニングセレモニー（9：30～）

県警音楽隊の演奏でスタート。開会宣言の後はアイパル香川開館10周年を記念して、高松工芸高等学校の生徒さんが制作した記念オブジェの除幕式を行います。高松ーソウル便の往復ペア・チケット（提供：アジアナ航空）のプレゼント（抽選）もお楽しみに！

◆ ステージコーナー（10：00～）

和太鼓やビートルズナンバーの演奏の他、フラダンスやバリダンス、フラメンコ、カンツォーネ、ゴスペルなど県内外で活躍中のグループが国際色豊かな熱いステージを繰り広げます。乞うご期待！

★ 飲食コーナー＜中央公園＞

県内の国際交流、協力団体の皆さんや留学生、研修生達が世界各国の食べ物を販売します。本場中国の餃子や韓国のチヂミ、ベトナム料理などアジアの食べ物をはじめとするエスニックな味覚を楽しんでみませんか？抹茶やうどんもありますヨ。

★ バザーコーナー＜中央公園＞

日用品の他、東南アジアの民芸品を扱っている団体さんもあり、一見の価値アリ！

★ フリーマーケット＜中央公園＞

掘り出し物が見つかるかな。



お問い合わせ

「かがわ国際フェスタ2005」実行委員会事務局
（財）香川県国際交流協会内 担当：吉井、本多、鳥井
Tel：087-837-5908

（月曜休館、月曜が祝日の場合は翌日が休館）

主催：香川県、高松市、（財）香川県国際交流協会、（財）高松市国際交流協会、独立行政法人国際協力機構四国支部

◇雨天決行☞ただし、荒天の場合は中止することがあります。
また、雨天の場合は、一部イベントを中止することがあります。

◇アプローチ☞ことでんバス「中央公園」下車
ことでん「瓦町」駅下車、徒歩15分。
お車でお越しの場合は専用の駐車場はございませんので、市営駐車場をご利用下さい。



◇アイパル香川とは☞（財）香川県国際交流協会と（財）高松市国際交流協会の入っている「香川国際交流会館」のこと。高松市役所の向かいにあります。



★ 展示コーナー

<中央公園>

国際交流、協力団体やNGOなどの活動紹介や日本語の授業を体験するコーナー（外国人向け）もあります。

※ 献血コーナーもあります。ご協力お願いします。

<アイパル香川>

「日本におけるドイツ年2005/2006」にちなんだドイツサッカーの写真展の他、各団体の国際交流活動を紹介します。

★ 芸能コーナー

<アイパル香川3階大会議室>

○人形劇団「はこぶね」

東かがわ市のとらまる座の人形劇公演。子どもだけでなく大人も楽しめるファンタジーの世界が広がります。

○直島女文楽

瀬戸内海に浮かぶ“直島”が天領だった江戸の昔から今に伝わる無形民俗文化財。女性達による人形浄瑠璃は全国でも直島だけです。文楽の上演後は、人形使いの体験ができます。

○日本文化体験コーナー<アイパル香川3階会議室>

折紙で日本の四季を表現したり、尺八、琴、二胡等に触れてみませんか？

外国人、日本人を問わずどなたでも体験できます。

★ スポーツコーナー<中央公園>

フライングディスクや綱引きなどみんなで気持ちのいい汗流しませんか？



～ドイツの若者に聞きました～

「日本におけるドイツ年2005/2006」（2005年から2006年にかけて、日本にドイツの姿を紹介することを目的に様々な行事が行われている）の開催に伴い、ドイツ青少年企業研修生のマリア・タイセンさんが8月下旬から3週間にわたってアイパル香川で研修を行いました。来年はドイツでサッカーの「ワールドカップ2006ドイツ大会」が開催されます。8月初めにドイツから新しい国際交流員として赴任した、ペトラ・ナーゲルさんとマリアさんのお二人にお話を伺いました。

（文中の（ペ）はペトラさん、（マ）はマリアさんの発言です）



←左がマリアさんです。



まず、お二人の出身地について聞かせてください。

（ペ）南部のハイデルベルグから電車で1時間ほどの小さな村、デュルランゲン（Durlangen）で育ちました。田舎で山に囲まれていて、麦畑や、牛を放牧している牧場が広がっています。

（マ）私の出身地はベルギーとの国境から自転車で5分のモンシャウ（Monschau）、ペトラの村と同じような田舎です。国境チェックはありません。チェックされるのはアウトバーン（ドイツとオーストリアにまたがる自動車専用ハイウェイ）を走るトラックぐらいかな。

日本に興味を持ったきっかけは？

（ペ）子供の頃、自分からやりたい！と思って柔道を始めました。（当時、男の子には人気だったが、女の子で柔道をする子は珍しかった。ちなみにペトラさんは初段）それで日本に興味湧き、ハイデルベルグ大学に入る時、日本語を話せるようになりたいと思って、日本語を専攻しました。

（マ）14歳の頃から柔術（日本古来の格闘技）を始め、誕生日におばさんが「はじめての日本語」という辞書とカセットテープをくれたのがきっかけです。

（ペ、マ）以前、若者は武道から日本に興味を持ったと思うけど、今は日本のマンガやアニメが人気です。ポケモン、セーラームーンが最初のブームでした。

ドイツの人達から見た日本のイメージを聞かせてください。

（ペ）日本といえば、観光客。ドイツにいっぱい日本の旅行者が来ます。ピースサインで写真を撮って、ヨーロッパ中を忙しくとも早いスピードで旅行する。ガイドさん付きの団体旅行なので日本人同士グループで固まって、ドイツ人に声をかけてこない。

（マ）デュッセルドルフとか日本人ビジネスマンが多いですが、みんな同じ色のスーツ、Yシャツにケースを提げて、忙しそうなのが特徴です。

日本の魅力、行ってみたい場所ややりたいことは？

（ペ、マ）札幌の雪祭り（氷の彫刻を見たい）、京都、東京、

冬の日本海沿岸地方、九州の阿蘇山（ドイツには火山がない）、ダイビング、船やボートに乗る（ドイツでは海に遠い場所に住んでいるので）、ディスコなど。ドイツの人は以前から日本の書道、茶道、弓道、禅などの伝統的なものに関心があったが、最近はインターネットを通じて新宿や原宿のファッション、コスプレ（アニメなどに登場するキャラクターの衣装や格好を真似ること）やJ-POPも人気がある。

日本で生活してみて良かったことはなんですか？

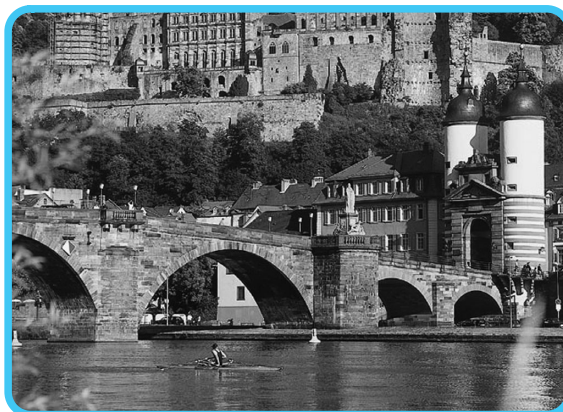
（ペ）この前、大事な書類の入ったカバンを失くしたんだけど、交番に届けてくれた人がいて助かりました。自転車でも走れるのが便利。道を聞くと親切に教えてくれる（逃げる人もいるけど）、お寺や神社の雰囲気、きれいな和菓子、お好み焼きが好き。

（マ）レストランの水が無料、プレゼントをいっぱいもらった（日本人はケチじゃない）、夏祭りの盆踊りが良かった。

日本で生活してみて困ったことや戸惑ったことはありますか？

（マ）選挙の車がうるさい。スピーカーは騒音でドイツでは禁止されています。スーパーやお店の過剰包装。買い物に行くとき、リュックサックを持っていけば、プラスチックバック（レジ袋）は要らないのでは？昔の風呂敷は良いと思う。コンビニ弁当は便利だけど、プラスチックケースだらけ。割り箸を使ったり…どうして！？ゴミを分別するのはいいけど、減らすという発想がない。

（ペ）合理的、論理的じゃないところ。担当者ひとりで決められず、決断までにとっても時間がかかるなど。これは日本の





大学生活で感じたことですが、「がんばって」が一番嫌なコトバ。何かのために頑張るのはとてもいいことだけど、頑張ること自体が目標になっている。みんなが同じ方向を向いて張り過ぎて、他の道を考えない。結局、何も変わらない。頑張る前に立ち止まってゆっくり考えたり、振り返ることも必要。先輩後輩などの上下関係がきっちりしている。

日本人に伝えたいドイツの魅力は？

(ペ、マ) 森や自然の美しさ、市場（近くで採れた新鮮な野菜などのマーケット）、ダイナミックなベルリン…若者の憧れの街。ファッションもトップだし、「ベルリナーレ」（ベルリン国際映画祭。ベネチア、カンヌと共に三大国際映画祭のひとつ、毎年2月に開催）もあるコスモポリタンな街です。

ドイツでは休日はどう過ごしますか？

(ペ、マ) 散歩や遠足、ハイキング、湖で泳いだり、家族や友達と食したり、お父さんはテレビでサッカー観戦したり、新聞を読んだり…日曜日はレストランやカフェ以外のお店は全部閉まりますが、開いている博物館や展覧会、それからいろんな種類の「のみの市」（日用雑貨からセミプロ級の美術工芸品の市まで）に出かけたりします。ドイツ人は旅行好きで、年に一度のパケーションは2～3週間休めます。いちおうパスポートは持参しますが、EU圏内ならチェックを受けることもほとんどありません。

ドイツの人は旅行というと、どんなところへ出かけますか？

(マ) マジョルカ島やスペインの地中海沿岸、イタリアやギリシャなど、太陽が好きなので南へ行きます。ベルギーやフランスは日帰り可能です。スペインやイタリアに行く時には途中で一泊します。

(ペ) 太陽と海のある南ヨーロッパがいいですね。イタリア、トルコ、ギリシア…

地中海沿岸にはドイツ人向けのホテルや食事のサービスも多く、家族でゆっくり過ごします。私はイタリアへよく行きますが、ローマまで行き帰りは夜行列車で、1週間程過ごします。学生時代は安い寝台なしの座席で一晩中…（笑）（揺れるゼスチャーをして見せる）高校生の時は自転車でキャンプしながらドナウ川に沿って旅をし、チェコのプラハなどまわりました。

お二人にとって大事なものは何ですか？

(マ) 家族と友達、私のコンピューター。（生活や人間関係を）コントロールすること。

(ペ) 自分が行うことに満足できること（完璧でなくても）、大事な時にたとえ怖くても逃げずに立ち向かえること、子供

の時から持っているぬいぐるみ。

1989年11月に「ベルリンの壁」が崩壊した時と1990年10月の東西ドイツ統一の時にはどんな気持ちでしたか？また、統一が何をもたらしたと思いますか？

(マ) 感動的だったけど、まだ子供だったのでドイツにとってどういう意味なのかわかっていなかった。東ドイツに住んでいたなら自由への憧れがあったかもしれないけど、西ドイツに住んでいたから「東西分裂」を感じていなかった。ベルリンの現場にいたわけではないので、サッカーのワールドカップでドイツが優勝した時みたいな感じかな。

(ペ) 劇的なできごとではなく、プロセスがあって実現した。東西ドイツがひとつになることができたのは良かったけれど、たくさん問題もある。旧東ドイツには過疎地が増え、統一後は失業者が生まれた。旧東西ドイツ人の経済格差が広まり、不安もある。統一から現在まで旧西ドイツの人は旧東ドイツ側を支援するための税金を払っているが、旧東側の人々の生活が豊かになっている様子はなく、税金がちゃんと使われているのか疑問。統一は早すぎたという意見もある。

(マ) 旧東西ドイツに経済的格差はあるが、スマトラ沖地震の際など、ひとつになって支援した。来年のワールドカップ2006ドイツ大会はドイツが本場にひとつになるチャンスだと思う（ペトラさんもうなづく）。

欧州連合（EU、ヨーロッパの25カ国による国家連合体）についてどう思いますか？

(マ) よかった。特に私の大好きなフランスと交流が深まって嬉しい。

(ペ) 統一通貨の「ユーロ」になってから日常的に必要な食品や服、レストランなどの値段が高くなった。税金、賃金ともに安いポーランドなど東欧の国に比べ、ドイツは賃金も高いが保険、年金、税金も高い。雇用を奪われぬか不安。会社にとっては良かったと思うが、労働者にとっては…？ 一般の人はそんなに望んでいなかったが、政財界が強力でユーロを推し進めた。国々の経済格差もあるが、もう元には戻れない。

(マ) ユーロはひとつの手段。意見の違う国々が（政治的にも）ひとつの国になるのは無理だと思う。

日本人へのメッセージをお願いします。

(マ) “Don't waste anything!”

(ペ) 日本人もドイツ人もみんなみんな平和を大切に！いろんな国、いろんな人が平和に共存できるように。



報告「ブラジル香川県人会創立50周年記念式典等参加香川県訪問団」



ブラジル香川県人会創立50周年記念式典

日系関係団体の代表、さらには南米5カ国香川県人会の役員ら、総勢約300名が出席し、盛大に式典を祝いました。

式典の中で、菅原パウロ農夫男ブラジル香川県人会会長は、「香川県人会は、ブラジル移民者やその家族と、本県との絆を深める拠り所として発展してきた。香川県海外技術研修員受入事業、短期留学生派遣制度、歴代の知事、議長らの訪問など、今まで県から受けた支援を忘れず、今後も本県との強い絆を絶やすことなく、日本の良き心を後世に引き継いでいきたい」と挨拶。県からは川北副知事、塚本県議会議長が祝辞を述べ、移住高齢功労者に対して、これまでの功績を称え表彰を行いました。



開拓先没者慰霊碑の参拝

その他、JICA サンパウロ支所表敬訪問、在サンパウロ日本国総領事館との懇談会、ブラジルボーイスカウト連盟との懇談等を行うなど、大変過密なスケジュールを精力的にこなしました。

今回の訪問では、移住された皆様が苦労を重ね、困難を克服し、活躍されている様子や、ふるさとに対する強い思いをお聞きし胸が熱くなるとともに、お互いを思いやる気持ちは、永遠に変わることはないことを確信しました。

今後とも香川県とブラジル移住者とその家族が、なお一層、強い絆で結ばれるとともに、本県との幅広い交流と、関係強化を図る必要性を改めて感じた8日間でした。

「ブラジル香川県人会創立50周年記念式典」に出席するため、塚本県議会議長、川北副知事、県議会議員など12名からなる県訪問団が、民間交流団体や海外移住家族会の方々8名と、ブラジル連邦共和国を訪れました。

途中、ロサンゼルス香川県人会を訪問し、県人会の皆様と意見交換を行い、友好親善を深めるとともに、移住高齢功労者のこれまでの功績を称え、表彰を行いました。

「ブラジル香川県人会創立50周年記念式典」は、7月31日、南米香川県人会館（サンパウロ市内）で開催され、ブラジル香川県人会会員、県からの訪問団のほか、在サンパウロ日本国総領事館、JICA、JETRO、



祝賀会

続く祝賀会では、ふるさと談義やアトラクションが行われ、また、一般参加の県民が抹茶を振る舞うなど交流を深めました。

翌日に開催された「元海外技術研修員との成果報告・意見交換会」では、帰国後、各分野で活躍しているブラジル在住の元研修員から、日本での研修が、日本文化を理解し祖国の文化の重要性に気づかされる上で大変意義深く、香川県との絆をより深めるためにも事業の継続や充実を求める意見が多く寄せられました。

また、県人移住地（長尾さん、松村さん）を視察し、現在行っている事業の内容やこれまでの苦労話などについてお聞きしました。

以上のほかに訪問団は、イピラプエラ公園内の開拓先没者慰霊碑の参拝、サントス港にある「日本移民ブラジル上陸記念碑」を視察、そ



県人移住地（長尾さん）の視察

お申込み、お問い合わせはアイパル香川まで、電話等で。

TEL : 087-837-5908 (月曜休館、月曜祝日の場合はその翌日)

日本語ボランティア
入門講座

外国人にボランティアで日本語を教えたい方のための講座です。初心者を対象に外国人に日本語を教えるとはどういうことか、日本語の音や文法などについて学びます。また、実習のクラスでは実際にどうやって日本語を教えるかをワークショップ形式で学んでいきます。

◆日時：10月21日(金)～12月9日(金)の8回
10:00～12:00

◆場所：アイパル香川3階会議室

◆受講料：5,000円

◆定員：先着20名

◆申込：所定の用紙に記入の上、受講料を添えてアイパル香川12階事務室まで(10/19必着)

I-PAL KAGAWA
日本語講座 (2005年後期)

経験豊かな講師陣による入門から初級のクラスが8クラスあります。

◆日時：毎週水曜日(10:00～12:00)

入門1、入門2、日本語1

毎週土曜日

(10:00～12:00) 日本語2

(12:30～14:30) 入門2、日本語3

(15:00～17:00) 入門1、日本語1

◆期間：10月12日(水)～3月11日(土)

◆受講料：3,500円

◆申込：アイパル香川2階事務室で申込用紙に記入していただき、クラス分けテストをします。

日本語サロン

日本人と話したい外国人の方、日本語を勉強している外国人と話したい日本人の方、参加申し込みは不要ですのでお気軽にどうぞ。

- ◆日時 ①毎週火曜日10:00～12:00
アイパル香川 交流フロアー
②毎週木曜日18:00～20:00
アイパル香川 ライブラリー
※①、②主催：(財)香川県国際交流協会
③毎週日曜日 13:00～17:00
アイパル香川3階会議室
※③主催：(財)高松市国際交流協会
※参加無料、アイパルの休館日等は休みです。電話等でご確認ください。

アイパル香川外国語講座
9月期開講中(見学無料!)

9月期は9月3日(土)から始まり、英語、スペイン語、中国語、フランス語、ドイツ語、ハンガール語、ポルトガル語、イタリア語、全8ヶ国語39クラスの講座が行われています。入門、初級、中級、上級などそれぞれのレベルに合わせたクラス選択ができます。また時間帯も10～12時、13～15時、18～20時などいろいろありますので、都合の良い時間帯をお選びいただけます。なお、講座は4月期、9月期、1月期となっております。年3回受講者の募集をしていますが、9月期及び1月期は継続受講者を優先とします。なお、1月期の募集は11月下旬頃の予定です。詳細はアイパル香川までお問い合わせください。

外国人のための人権・法律相談

- 弁護士、人権擁護員等が相談に応じます。
◆日時：10月21日(金)、11月18日(金)、12月16日(金)
いずれも13:00～15:00
◆場所：アイパル香川会議室
◆申込：事前予約が必要です

冬季アイパル子どもクラブ

小学3～6年生を対象に国際理解を目的としています。世界が広がる楽しいクラブです。
◆日時：11月12日、19日、12月3日、17日

- ◆内 容：いずれも土曜日、10:00～12:00
11/12 ハロウィンパーティー
11/19 ゲームで学ぼう国際協力
12/3 ウィンターフェスティバル
12/17 ・見たい!知りた!海の向こうはどんな国?
・世界の国からこんにちは
◆場所：アイパル香川3階会議室
◆定員：3・4年生30名、5・6年生30名
◆申込：住所、名前(ふりがな)、学校名、学年、保護者の名前、電話番号を記入の上、郵便またはFAXで下記まで
(11月1日(火)必着)
〒760-0017 高松市番町1-11-63
(財)香川県国際交流協会
Fax: 087-837-5908

アイパル秋期国際理解講座

- ☆アルゼンチンfolklore
アルゼンチンの伝統的な音楽であるfolkloreを紹介、簡単なステップと一緒に踊りましょう。
◆日時：11月4日(金)、11月11日(金)
18:30～19:30
◆場所：アイパル香川3階会議室
◆講師：エレナ・ムラカミ(国際交流員)
◆受講料：2回で1,000円
◆申込：受講料を添えてアイパル香川まで

- ☆一緒に作ろう!世界の料理
＜アルゼンチン編＞
◆日時：11月17日(木)11:00～13:00
◆講師：エレナ・ムラカミ(国際交流員)
＜オーストラリア編＞
◆日時：11月18日(金)11:00～13:00
◆講師：アマンダ・チャン(国際交流員)
◆受講料：いずれも1,000円
※申込：受講料を添えてアイパル香川まで
※すでに定員に達している場合もありますので電話にてご確認ください。

Information

世界共通語エスペラントの講習会

- ◆日時：10月23日(日)
11月27日(日)
いずれも13:30～15:30
◆場所：アイパル香川3階会議室
◆講師：初級 小阪清行
(四国学院大学非常勤講師)
中級 ヒルコ・ミドウマ
(オランダ出身)
◆会費：テキスト代 500円
◆申込：不要(定員なし)
◆“エスペラントの夕べ”
12月10日18時～高松市民文化センターの茶華道室で県国際交流員のベトラ・ナーゲルさんを招いてドイツについての話を伺います。
◆問合せ：小阪
Tel/Fax: 0877-22-4771

詫間ドリアンクラブの例会

- 国際交流に関心のある人達が毎月1回集い、楽しいひとときを過ごします。
◆日時：10月16日(日)芋炊き
11月20日(日)ラオスの料理
12月18日(日)餅つき
1月15日(日)マレー料理
時間はいずれも14:00～16:00
◆場所：松崎コミュニティセンター(詫間駅東側)
◆会費：500円
◆問合せ：矢野 伴治
Tel/Fax: 0875-83-5289
e-mail: yano.99627@yahoo.co.jp

丸亀リングクラブの例会

- 国際交流に関心を持つ人々が月に一度集まり、外国人のゲストの話や聞き、英語を使って外国人と意見を述べ合い、交流をする会です。
◆日時：①10月16日(日)
②11月20日(日)
③12月18日(日)

- ④1月15日(日)
時間はいずれも14:00～16:00
◆場所：丸亀市生涯学習会館4F第2講座室
◆ゲスト：①ララ・フラワーズ(ニュージーランド)
②カート・パンブルケンバーグ(アメリカ)
③クラリサ・チャン(アメリカ)
④マーク・ホール(イングランド)
◆トピック：①マオリ・カルチャー
②旅行
③日本の私の印象
④アフリカ
◆参加費：1,000円
◆問合せ：中塚正信
Tel: 0877-46-5694

ホームステイ受入れ家庭募集!
カンボジアの学生が来日します

- セカンドハンド学生部「小指会」が支援したカンボジアの中学校の生徒たちの来日に伴い、ホームステイを受入れてくださる方を募集しています。なお、受入れ希望者には、事前説明会、簡単なカンボジア語講座を行います。
◆日程：12月16日～21日の間の2～3日程度
◆申込締め切り：10月31日
◆問い合わせ：セカンドハンド
Tel: 087-861-9928 後藤

JICA ボランティア
体験談&説明会

～あなたも海外でボランティアをしてみませんか?～

- 青年海外協力隊をはじめとするJICAボランティアの体験談&説明会を行います。ビデオ上映やOB、OGの体験談、JiCafe(ジャイカフェ)ではボランティアが派遣される国々のお茶をご用意しています。どうぞお気軽にお越しください!
●青年海外協力隊、日系社会青年ボランティア
10月16日(日)14:00～ 高松市：アイパル香川
10月28日(金)18:30～ 高松市：アイパル香川
11月8日(火)18:30～ さぬき市：さぬき市民館

- シニア海外ボランティア、日系社会シニア・ボランティア
10月16日(日)10:00～ 高松市：アイパル香川
◆問合せ：JICA 四国 TEL: 087-833-0901
HP: www.jica.go.jp

国際スポーツ&レクリエーション大会2005

- スポーツを通して外国の方々とふれあい、楽しく交流を深めませんか?多くの方々のご参加をお待ちしています。
◆日時：11月23日(水)9:00～17:00
◆場所：高松市西部運動センター体育館
◆主催：仏生山国際交流会
◆種目：バレーボール、ソフトバレーボール、バドミントン、卓球、綱引き、紅白玉入れ、借り物競争等
◆参加費：500円(外国人は無料)
◆申込：仏生山国際交流会 代表 十河 瞳
Tel: 087-889-1419
Fax: 087-889-1446

第60回記念

香川丸亀ハーフマラソン大会

- オリンピック選手も走ったマラソン大会が60回を迎えます!フラットで走りやすいコースをあなたも走りませんか?今回は60回の記念大会であり、国際交流を図るため、外国人は参加無料!売店や太鼓演奏もあり楽しさいっぱい!当日TV生中継予定!
◆期日：2006年2月5日(日)雨天決行
◆場所：香川県立丸亀競技場
◆コース：ハーフマラソン(21.0975km)、5kmの部、3kmの部、1kmの部
◆申込：12月20日(火)まで
◆問合せ先：香川丸亀ハーフマラソン大会組織委員会事務局(Tel: 0877-24-6251)
外国人の無料参加は、県庁国際課ハーフマラソン担当(Tel: 087-832-3027)まで

Hallo! Hello!

ドイツとアメリカ出身の新しい国際交流員をご紹介します。



ペトラ・ナーゲル Petra Nagel

(ドイツ ペデン=ヴェルテンベルク州 デュルランゲン出身)
Durlangen, Baden-Württemberg, Germany

皆さん、こんにちは。香川県国際交流協会(アイパル)の新しい国際交流員、ペトラ・ナーゲルと申します。ドイツのデュルランゲンから来ました。

デュルランゲンはどこかという南ドイツにある、山に囲まれている小さい村です。自然はきれいなので、夏にハイキングする人が多いです。一方、冬はかなり寒くて、雪が消え残るときもあります。デュルランゲンの近くにあるシュトゥットガルトという大都市では、自動車産業がさかんで、ベンツやポルシェなどの車が作られています。ドイツは、ヨーロッパの中心にあるので、私の故郷から、フランスまでいくのは速い電車で2時間しかかからないので、フランスへ週末だけでも旅行するのが可能です。実家からもっと南の方に行くとアルプスの高い山が始まって、北に行くとおいしいワインの地域があります。ですから、ドイツはビールが有名なのに、私はビールをあまり飲まなくて、ワインの方が好きです。

高校を卒業して、1年間ボランティアとして働いてから、ハイデルベルグ大学で日本学と民族学を専攻して、勉強をはじめました。5年前に、奈良教育大学に1年間留学して、経験を積み重ねることができました。忘れられない1年間でした。日本学の中でも文学ゼミの方に入って、私の大好きな松本清張の推理小説について卒業論文を書きました。

趣味として子供の時から柔道をしています。私には、ストレスを解消するのは柔道の練習が一番いい方法です。後は、本を読んだり、音楽を聞いたりすることも好きです。

ドイツに帰ってから、できれば日本と関係ある仕事をしたいと思います。それで、働きながら世界中の色々な国に旅行し、経験をしたいです。ですが、それは後々の話です。今は香川県にいる間、海の近くに住むことを楽しみながら、皆さんと個人的な交流をしたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



ニコール・ルシグナン Nicole Lusignan

(アメリカ合衆国 ニューヨーク州 レークジョージ出身)
Lake George, New York, USA

皆さん、こんにちは。アメリカのニューヨーク州、レークジョージ町から参りましたニコール・ルシグナンと申します。8月以来、県庁国際課の新しい国際交流員として活躍させていただいて

います。今年、県国際交流員として色々な講座、学校訪問、英会話教室などを通じて香川県とアメリカの交流を深めたいと思っています。

日本に来る前にアメリカの首都(ワシントンDC)のジョージタウン大学で国際経営を専攻し、日本語も少し勉強しました。卒業してから友達と4人でヨーロッパにバックパックを背負って旅し、香川県に引越しました。しかし、今年が香川県に初めてではありません。去年一年間は琴南町の国際交流員でした。その一年間は本当に独特の経験でした。最初は田舎に住むことについて少し心配していたけど、琴南町の人はとても親切で、自然の環境はニューヨークの故郷に似ているからくつろいで生活が出来ました。琴南町のような小さい町に住むことは時々不便だけど、一人一人の人と知り合いになる機会が

いっぱいあるので琴南町に来られたのはよかったです。

レークジョージというのはニューヨーク市じゃなくて、ニューヨーク州の北にあるアディロンダック山地の町です。ニューヨークの言葉を聞く時に皆は大きな都会を想像するかもしれませんが、しかし、事実は大分違うのでニューヨーク州を少し紹介したいと思います。地理的には南の方にニューヨーク市があります。西の方にはナイアガラ滝と五大湖があります。北東の方にはアディロンダック山地と、レークジョージを含めてさまざまなおと小さい湖があります。この地域は1754年~1763年のフレンチ・インディアン戦争の歴史的に有名な所が多い地域です。それと州都(アルバニー)に近いクーパースタウンという町で「野球の殿堂」博物館が見つけれられます。皆さん、いつかアメリカへ旅行すればぜひニューヨーク州のさまざまな有名な所を訪問してください。

県国際交流員になってからもう2カ月が経ちましたが、これから国際交流員としてもっと頑張りたいと思っています。香川県民と関係を深めることを大変楽しみにしているので宜しくお願いいたします。

アイパル香川

香川国際交流会館

〒760-0017

香川県高松市番町1丁目11番63号
TEL 087-837-5901 FAX 087-837-5903

開館時間/ (火)~(日) 9:00~18:00

休館日/ 月曜日・12月29日~1月3日

(月曜日が休日の場合は開館し

原則として翌日の火曜日が休館)

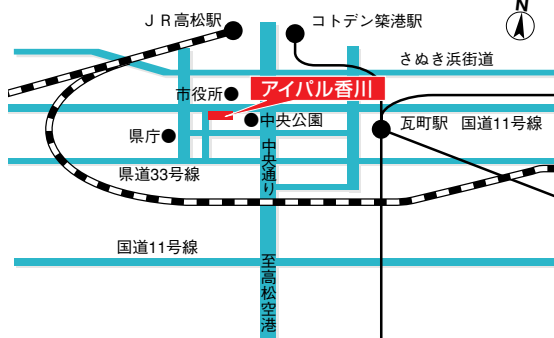
I-PAL KAGAWA
KAGAWA INTERNATIONAL EXCHANGE CENTER

1-13-63 Bancho Takamatsu Kagawa 〒760-0017

OPEN/TUE~SUN 9:00~18:00

CLOSED MON・DEC.29to JAN.3

If monday is a public holiday,
the center will be opened on this day.
But closed on the following day.



ようやく秋らしくなって、田んぼには黄金色の稲穂が豊かに実っています。

昨年は夏から秋にかけて県内ははじめ、全国各地で台風被害や集中豪雨といった大きな自然災害が相次ぎました。今年は稲やかな実りの秋を迎えることができますように。

2005年10月号・通巻第90号

編集・発行

(財)香川県国際交流協会

E-mail:i-pal@i-pal.or.jp

URL:http://www.i-pal.or.jp/

高松市番町1丁目11番63号

TEL.087-837-5908 FAX.087-837-5903